

事業所名

こどもデイサービスセンター 宝島

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念	子どもの興味を大切に、可能性を見つけよう							
支援方針	遊びや保育を通して発達に心配のあるお子さんの持っている可能性を見つけ、子どもの興味・関心に沿いながら心身の発達を促進する							
営業時間	8時	30分	から	17時	15分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持・改善…粗大運動を取り入れ、体幹や運動能力の向上を支援する。 ②基本的な生活スキルの獲得…衣服の着脱、トイレトレーニング、手洗い等を活動の中に取り入れる。 ③生活習慣や生活リズムの形成…毎日の活動の流れを覚えることで、見通しが持てるようになり、安心して過ごせるよう支援する。						
	運動・感覚	①姿勢と運動、動作の基本的能力の向上…歩く・走る、跳ぶ・などの基本的動作の習得を目的に、療育を通して筋力の維持・強化を目指す。 ②姿勢保持…机上課題などで椅子に座る練習を行い、姿勢維持の向上を目指す。 ③感覚の特性への対応…本児の感覚過敏・鈍麻を理解し、安心して過ごせる環境設定を行う。視覚、聴覚、触覚等の基礎感覚を活用する活動を取り入れる。						
	認知・行動	①認知の特性について理解…一人一人の特性を理解し、こだわり等の発達の支援をする。 ②適切な認知と適切な行動の習得…認知や行動の手掛かりとなる概念の形成、空間、時間等の概念の形成を図る事によって、適切な行動への対応を支援する。 ③行動障がいへの予防及び対応…他の人や自分、物を叩く等社会的に受け入れがたい行為に対し、その理由に合った方法で適切な行動の習得を目指す。						
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーション基礎能力の向上…言葉によるコミュニケーションだけでなく、興味・関心等に応じ、指差し、身振り、表情やサイン等のコミュニケーションに必要な基礎能力を身に付けることができるよう支援する。 ②コミュニケーション手段の選択と活用…手話・音声・文字・機器の活用（PC/タブレット等）コミュニケーション手段を活用し伝達が円滑に出来るよう支援する。 ③読み書き能力の向上…障がいの特性に応じた読み書き能力の向上の為の支援を行う。						
	人間関係 社会性	①遊びを通じ社会性の発達…遊具の貸し借りの際、意思表示をする。大人の力を必要とする活動を行う事で対人意識、社会性の向上の支援をする。 ②自己の理解と行動の調整…療育を通して待つことや感情のコントロールを身に付ける。「イヤ」が表出出来る事、嫌な事への対処法を身に付ける。 ③仲間づくりと集団への参加…集団への参加意識を高め、集団活動での成功体験を積み「お友達と遊ぶことが楽しい」という経験を提供する						
家族支援	・本児の強み、感覚や認知の特性などを伝え、子どもとの接し方を知ってもらう。家族から悩みや相談があった時、必要に応じて面談の機会を設ける ・母子分離の療育で家族にレスパイトの時間を設ける。			移行支援	・本児の強み、感覚や認知の特性を移行先と情報共有し、本人や受け入れ先が安心して過ごせるよう支援する。他事業所を利用する際も本人支援がスムーズに行くよう情報を共有する。			
地域支援・地域連携	・必要に応じてこども園や幼稚園と情報共有し、本児が安心して過ごせるよう支援する。 ・利用している園のイベントに参加し交流を深める。			職員の質の向上	・各種研修会への参加 ・虐待防止・権利擁護研修 ・BCP（感染症・災害）研修 ・強度行動障がい支援者養成研修 ・救急法			
主な行事等	・保護者参観・懇談会 ・バス遠足 ・運動会 ・クリスマス会 ・豆まき ・お誕生会							